



長崎県のおいしい食材を使ったヘルシーな料理を紹介します

# ながさきレシピ

時津町は県内最大のブドウの産地「巨峰」で作る爽やかデザート

## 「巨峰ゼリー」



写真は1人分

### 材料 (2人分)

- ◎巨峰 14粒 ◎ミックスベリー 20g
- ◎板ゼラチン 9g ◎白ワイン 100cc
- ◎グラニュー糖 50g ◎水 100cc
- ◎レモン汁 小さじ1

### 作り方

- ①板ゼラチンを20分ほど冷水(分量外)に漬けてふやかす
- ②鍋に白ワイン、グラニュー糖、水を入れて火にかけ、沸騰したら火を止め、レモン汁と①を加える
- ③②をボウルに移し、氷水に当ててしっかり冷ます
- ④巨峰の皮を剥き、種を取り除いて型に並べる
- ⑤③を④に8分目まで注ぎ、冷蔵庫で冷やし固める
- ⑥残りの③にミックスベリーを加え軽く混ぜ合わせ、⑤の上に流し込む
- ⑦再び冷蔵庫で冷やし、固まったらできあがり

### 【今月の食材】

## 巨峰

夏頃から旬を迎える巨峰は実が大きくて甘く、生活習慣病の予防に効果的なポリフェノールを多く含んでいます。



お好みでラム酒やブランデーを入れてもおいしいですよ

作ってくれたのは  
料理人 **坂本洋一** さん

料理コンテストでの上位入賞のほか、優れた技能者長崎県知事表彰など受賞歴多数。テレビ番組や料理教室、学校授業などで食の大切さや料理の楽しさなどを伝えている。



# すくすくいきいき

福祉・医療・子育ての情報発信

## 4月2日は「世界自閉症啓発デー」 4月2～8日は「発達障害啓発週間」です

発達障害について知り、理解することは、発達障害がある人だけでなく誰もが幸せに暮らすことができる社会の実現にもつながります。

発達に大きな差(得意・不得意)があっても、周囲の理解のもと、適切な療育などを受けることで、個性を生かし、不得意な分野とうまく共存しながら生活できるという事例も多くあります。



### — それぞれの障害の特性 —

#### 広汎性発達障害 (自閉スペクトラム症\*)

- 人との交流が苦手、コミュニケーションの障害 (相手の表情や感情を読み取るのが苦手、オウム返しをする、視線が合いにくい、一人遊びが多いなど)
- こだわりが強い (日常生活の変化が苦手、関心や興味の偏りなど)
- 感覚が過敏または鈍い

\*自閉症やアスペルガー症候群などを統合した診断名

#### 注意欠陥多動性障害 (注意欠如・多動症)

- 注意力や集中力に欠ける (忘れ物が多いなど)
- 落ち着きがない ● 衝動的に行動する

#### 学習障害 (限局性学習症)

- 全体的な知的発達に比べて、「読む」、「書く」、「計算する」などが極端に苦手

それぞれの障害が重なっている場合もあります。また、広汎性発達障害や注意欠陥多動性障害は、知的な遅れを伴うこともあります。

問合せ 長崎県発達障害者支援センター「しおさい」 ☎0957-22-1802  
県の子ども家庭課 ☎095-895-2445

長崎県子ども家庭課 検索

# 観光の「ミライ☆ニナイ」塾 第1期生92名が修了

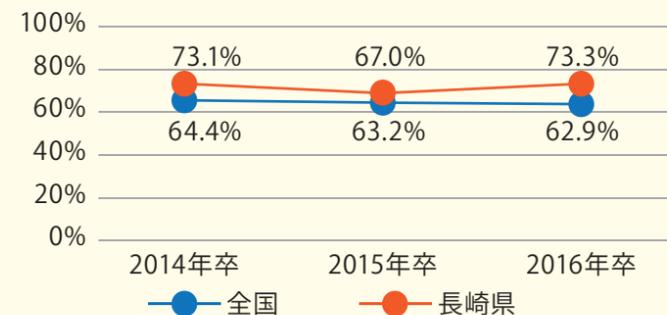


**歴**史・食・自然・文化など魅力的な資源に恵まれた本県において、観光は主要産業の一つです。その中でも、観光客が長い時間を過ごす宿泊施設での質の高いサービスは、観光客(新規・リピーター)の増加につながりやすいため、その提供を担う宿泊業に期待が寄せられています。

しかし一方で、宿泊業・飲食サービス業に就職した高校新卒者の離職率に目を向けると、本県は全国の水準を上回っています。(右図)

そこで県では、若者の皆さんが宿泊業に対する明確なイメージを持って就職し、将来にわたって活躍できるよう後押しするため、観光の「ミライ☆ニナイ」塾を昨年8月に開講しました。

### ■ 高校新規学卒者の3年以内離職率



厚生労働省と長崎労働局の発表資料を基に長崎県が作成



**対**象は県内の高校2年生で、昨年8月から長崎・佐世保の両会場で各7回開催。宿泊施設の経営者や若手社員、「長崎コンシェルジュ」認定者などが講師となり、宿泊業界の働き方改革やウェディング関係の仕事のやりがいなどを紹介。参加者は熱心に耳を傾けていました。

※宿泊施設において、お客様が快適な滞在時間を過ごし、満足いただけるサービスを提供するとともに、本県ならではの価値や魅力を伝えることができるプロフェッショナル人材(県が認定)

2月22日に開催した修了証授与式では、ホテルに修了生とその保護者を招き、ランチ懇談会の形式で実施。和やかな雰囲気の中、県内のホテル役員からホテル業界の展望について、県の若者定着課から県内就職に際しての企業選択のポイントについての講演がありました。

最後に、平田副知事が修了生に修了証を手渡し、「本県の観光産業の未来を担う人材となって、長崎の観光を盛り立てていただきたい」と激励しました。



今年も6月に受講生を募集予定! 詳しくは各高校へ配布するチラシをご覧くださいね。

問合せ 県の観光振興課 ☎095-895-2643

長崎県 ミライニナイ 検索

